

# 北奥羽調査だより



「国営浅瀬石川二期地区で改修予定の統合頭首工イメージ図」

## ● おもな内容 ●

### ■ 卷頭言

### ■ トピックス

### ■ 業務紹介

- / 北奥羽設立60周年に寄せて
- / 北奥羽調査事務所設立60周年
- / 事務所業務体制（令和2年度）
- / 令和3年度着工 国営かんがい排水事業  
「浅瀬石川二期地区」
- / 調査地区の紹介「浪岡川（二期）地区」
- / 調査地区の紹介「岩木川左岸地区」
- / 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業  
(機能保全計画策定事業) の実施状況
- / 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業  
(権利等設定事業) の実施状況

### ■ 編集後記



東北農政局  
北奥羽土地改良調査管理事務所

農林水産省

## 卷頭言

### ～北奥羽設立60周年に寄せて～



北奥羽土地改良調査管理事務所 所長 石岡 正一

北奥羽土地改良調査管理事務所の前身の津軽総合開発調査事務所が、弘前市に開設されたのが昭和35年10月22日、今年度が60周年という記念すべき年にあたります。昭和43年に十和田支所が発足し（平成12年度に廃止）、平成元年度と平成13年度の組織改正を経て現在に至っております。

昭和35年頃、経済成長に伴う著しい人口増加に対応すべく、食糧増産・安定供給が大きな政策課題であったことから、十和田・岩木川特定地域を対象に、国による干拓・開拓・及び農業水利に関する事業を機動的に行うための国直轄調査を行うことを目的として設立されました。

この60年、当事務所が調査を行い国営事業として実施した地区は計18地区にもなります。また、二度の組織改正により、設立当初の主目的である国営事業に関する調査計画に加え、水利情報の収集・整理等の完了地区のフォローアップも行うこととなりました。

この場をお借りして、青森県、岩手県、市町村、土地改良区並びに農業者を始めとする関係者の皆様に、長年の国営事業の調査計画等にご協力いただき、感謝申し上げさせていただきます。

青森県のコメの反当り収穫量は、戦前までは沖縄を除くと46都道府県中45位でしたが、農業者を始めとする関係者の並々ならぬ努力により、昭和53年には全国1位となり、令和2年においては10a当たり628kgと全国1位の単位当たり収量となっております。生産性の向上のみならず、食味ランキングにおいて「青天の霹靂」や「まっしぐら」が特Aの評価をいただいているなど、品質の向上も著しく向上されました。

加えて、リンゴなどの果樹やニンニク・長いもなどの畑作物の生産もブランド化が図られるなど、戦後の青森県の農業は大きく発展いたしました。この発展の過程に、国営事業等を中心とする基幹的農業水利施設や整備事業等の整備が果たしてきた役割は少なくないと思われます。

今後は、少子高齢化・人口減少による農業者の減少と農村集落機能の低下が危惧される中、担い手への農地集積・集約化、スマート農業の推進による生産コストの低下を通じた競争力の一層の強化が、農業が基幹産業である青森県にとって大きな課題であります。併せて、高収益作物への転換を更に進め、産地形成を通じた競争力の強化も喫緊の課題であります。

今後とも、産業政策の視点から国営事業の調査計画を進め、青森県農業の発展を支援させていただきたい所存であります。

## トピックス

### ～北奥羽調査事務所 設立 60 周年～

令和 2 年度で、開設 60 周年を迎える東北農政局北奥羽土地改良調査管理事務所の沿革は、下表のとおりです。

【沿革表】

年 度	項 目
昭和 35 年度	国直轄調査の開始に伴い、弘前市に「農林省津軽総合開発調査事務所」を開設
昭和 35 ～42 年度	国営開拓「岩木山麓地区」及び国営かんがい排水「小田川地区」、「西津軽二期地区」、「平川地区」の全体実施設計を実施
昭和 43 年度	十和田市に十和田支所を開設
昭和 44 ～51 年度	国営農地開発「屏風山地区」、「八戸平原地区」及び国営かんがい排水「浪岡川地区」、「浅瀬石川地区」、「相坂川左岸地区」の全体実施設計を実施
昭和 52 年度	昭和 52 年 8 月 5 日の集中豪雨により調査事務所庁舎が浸水被害を受ける。
昭和 52 ～58 年度	国営農地開発「吹越台地地区」、「浪岡東部台地地区」、「五戸台地地区」及び国営かんがい排水「津軽北部地区」の全体実施設計を実施
平成元年度	広域調査から全体実施設計まで調査管理事務所で一元的に実施することにより各種の業務を効率的に実施する観点から、全国の調査事務所と管理所の再編統合が行われ、「津軽土地改良調査管理事務所」に名称変更
平成 6 年度	現庁舎が完成
平成 6 ～7 年度	国営かんがい排水「岩木川左岸地区」の全体実施設計を実施
平成 12 年度	十和田支所を廃止
平成 13 年度	「北奥羽土地改良調査管理事務所」に名称変更、新たに管理課を設置
平成 15 年度	国営かんがい排水「小田川二期地区」の全体実施設計を実施
平成 16 年度	管理課を廃止し、新たに保全対策課を設置
平成 20 年度	保全技術課を設置
平成 22 年度	企画課と保全管理課を設置（保全対策課と保全技術課から振り替え）
平成 22 ～23 年度	国営かんがい排水「平川二期地区」の地区調査を実施
平成 23 年度	保全計画課と保全整備課を設置（保全管理課から振り替え）
平成 23 ～26 年度	国営かんがい排水「津軽北部二期地区」及び国営総合農地防災「十三湖地区」の地区調査と全体実施設計を実施
平成 28 ～30 年度	国営施設応急対策（対策事業）「浪岡川地区」を実施
平成 31 ～令和 2 年度	国営かんがい排水「浅瀬石川二期地区」の全体実施設計を実施中